

データセンター業務の省力化・省人化をサポート 「データセンター運用管理システム」を発売

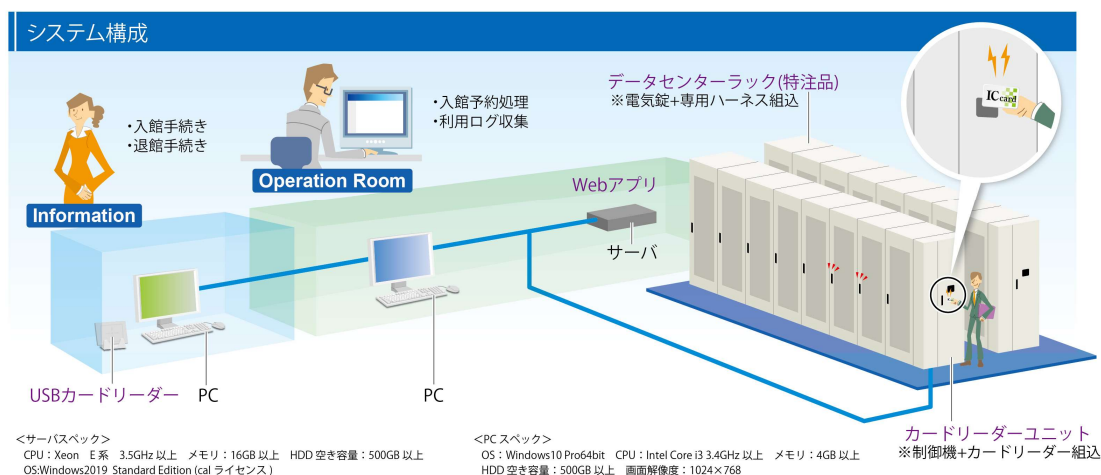
受配電設備メーカーの河村電器産業株式会社（本社：愛知県瀬戸市 社長：水野一隆）は、データセンターの入館受付業務の省力化・省人化を可能にする WEB アプリケーションソフト「データセンター運用管理システム」を11月2日に発売しました。

▼背景

近年、5G(第5世代移動通信システム)の普及に向けた通信インフラの整備や、BCP(事業継続計画)対策としてデータセンターの新設が増えています。

データセンターは安全性を確保するために、ユーザーの入館申請～退館までの記録・管理が必要です。しかし、入退の手続きに時間がかかることや、人的作業によるミス発生の可能性が課題に挙げられていました。

そこで、入退館の手続き業務の省力化・省人化を可能にし、セキュリティーも確保できる「データセンター運用管理システム」を発売しました。



イメージ図

▼特徴

- ・受付業務の**省力化・省人化**
- ・ICカードでラック扉の施錠/開錠など**利用ログの収集可能**
- ・既設ラックへの導入も可能

データセンター管理運用システム

■価格 オープン価格

※ソフトウェア(品番: RP47-ICU-W10)と各種ハードウェアから構成されています。

このシステムを導入することで、受付担当者による予約リスト・入退館記録の作成や鍵の管理、アattendなどの業務が不要になり、データセンター運用に伴う人件費の削減が可能です。

今後、データセンター事業者様や情報通信商社様への提案をおこない、3年後の売り上げで3億円/年を目指します。

◎本件に関するお問い合わせ先

コーポレートコミュニケーション室 田中美奈

www.kawamura.co.jp

TEL: 080-8263-0073 E-mail: min-tanaka@kawamura.co.jp

河村電器産業株式会社